

報 告 書

開 催 日 時	令和4年11月26日（土）					1 8 時 3 0 分	～	1 9 時 4 0 分
自治協議会名	高尾住民自治協議会				開 催 場 所	高尾地区市民センター		
出 席 議 員	川上 善幸、宮崎 栄樹、山下 典子							
	班 長	西田 方計		記 録 ・ 報 告 者		山下 典子		
参 加 人 数	21 名							

【主な意見・提言等】

<市長・市議同時選挙に関して>

・名張市が同時選挙での削減額は約1,200万円と聞いた。伊賀市は約3,200万円の削減になり、投票率がアップすると考える。投票率がアップすると、首長と議員で伊賀市を良くしてもらいたいという思いを付託しやすい。重いものがある。

・同時選挙については賛成が多数であった。

<遠隔地のDX（デジタルトランスフォーメーション）に関して>

・国も伊賀市もデジタル化を進めているが、高齢者はスマートフォンを使えない人が多いのにスマートフォンによる手続きを促されてもできない。

・セキュリティの面でも不安である。

（議員からの意見・提言等）

スマートフォンが使えない高齢者に対する施策は重要である。スマートフォンの使い方を教える出前講座があるので、利用してほしい。

<デイサービスセンター岳の里に関して>

・デイサービスセンター岳の里は伊賀市社会福祉協議会が管理しているが、人手不足で継承が難しくなっている。高尾地区の住民の中で人手を確保してほしいと言われるが、難しい。

（議員からの意見・提言等）

・伊賀市内でデイサービスを実施している施設は35あるが、7年前の介護保険の改正によって厳しくなっている。国に要望書を出す活動をしていく。

<その他>

・T路路で危険な所があるが、カーブミラーだけでは危険。見通しのよくなる方法を考えてほしい。

伊賀市議会議長 様

令和4年12月9日

上記のとおり、地域意見交換会の概要について報告いたします。

令和4年度地域意見交換会 2 班

班長 西田 方計